

山行報告				報告者	ボッカ石H
●山名	高曝山(457m)、平洞(424m)、平成山(381m)			山域	東海(関市)
●山行目的	高曝山～平洞～平成山周回	●山行形態	一般登山道		
●山行期間	2026年03月28日(土)			天候	晴れ(霞)
●メンバー	CL	ボッカ石H	SL		
●コースタイム					
平成自然公園8:44(72分)⇒9:56高曝山10:05(53分)⇒10:58平洞▲11:07(16分) ⇒11:23平成山(15分)⇒11:38平成山登山口(37分)⇒12:15平成自然公園 山行:3:13、休憩:0:18、合計:3:31、距離:5.9km、登り:433m、下り:438m					
●現地状況及び感想その他					
<ul style="list-style-type: none"> 平成自然公園は、自然観察路が閉鎖され、トイレも冬季閉鎖している模様？登山ポスト無し 翌日も山行になり時間切れ出来たのでゆっくりと現地へ、車でのアクセスは下山時の林道歩きで気づいたが伐採林を運ぶ為か車幅は大き目で平成自然公園までは快適だった。因みに、「平成山登山口」へは途中で分岐するが車高の高い車でないと道路が起伏している場所が有りお勧めできない。 今日のメインである「高曝山」へのバリエーションルートは、GPSログを頼りに閉鎖されている自然観察路に取り付き木道階段を登り駐車場の地図の一番上の場所から尾根に取り付くのが正解だった、尾根歩きは急登だったが踏み後もはっきりしており尾根の真ん中を登って行けば迷い無かった、しかし、ピンクテープなどは無く目印は境界杭だった、途中花を見ながら少し岩場も現れたが若干脛脛を腫らせるぐらいで約1時間強で登りきれた。 「高曝山」は天望が無いのでそのまま「平成山」方面に向かうがどうも「平洞＝平成山展望地」までがメインのようでしたから滑落注意の急勾配だったその後も標識などが無く踏み後が多く少し迷ったがこちら尾根沿いを進んで展望の良い「平洞」に着いたここで大休止、晴れていたが何故か？霞んでいて御嶽山や南アルプスはまったく見れなかった。 最後に、「平成山」へ向かう下山道への分岐から左側が柵で守られた緩やかな登りで展望の無い山頂に着いた、見るものも無く下山道で降りそこから林道歩きへ魚がたくさんいる綺麗な川を見ながらあっという間に駐車場へ辿り着いた。 その後、閉鎖された自然観察路への楽な取り付き場所を探すが見つからなかった？今日は誰も合わなかったこの山は平成の終わりと共に終わってしまったのか？尾根沿いを歩いていると昨年未登った「富野北アルプス」が左側に並行に見えるのでスタンプラリーや城跡も有るので人気は移ってしまったか？ 					
●準備段階での問題点とその対策					
・高曝山へは登りのバリエーションだったので事前GPSログでルート確認					

